

日吉津小学校

地域とともにある



学校づくりをめざして

コミュニティ・スクール



日吉津小学校運営協議会

令和4年3月

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことをいいます。

令和3年度より日吉津小学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールがスタートしました。日吉津村では、地域と学校が連携して「地域とともにある学校づくり」を推進します。



「学校運営協議会」ってなに？

学校・保護者・学校支援ボランティア・地域の代表者などが集まり、子どもたちの健やかな成長のため、学校運営への必要な支援について協議する組織のことだよ。



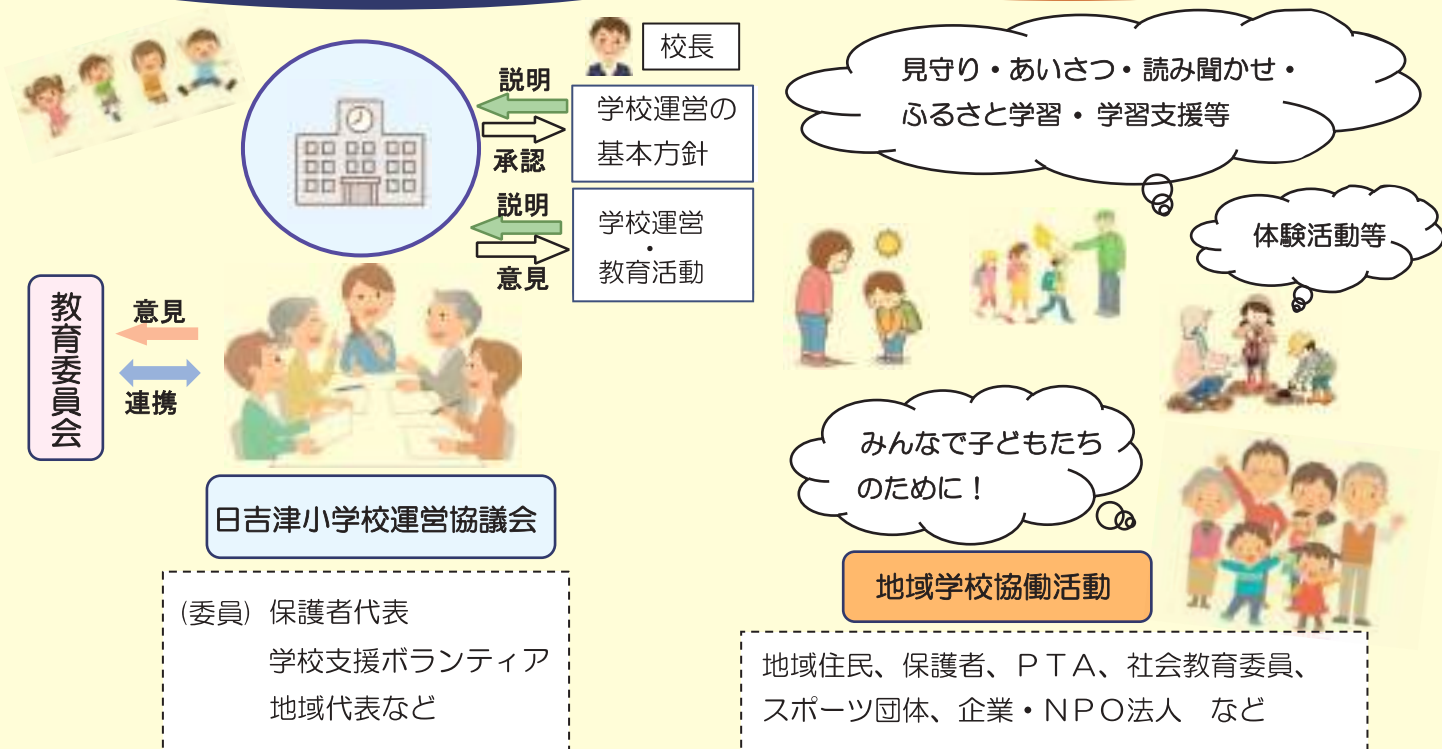
学校運営協議会の主な3つの機能

- ① 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- ② 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる
- ③ 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができる

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として

日吉津小学校（コミュニティ・スクール）

地 域



地域学校協働活動とは

地域学校協働活動とは、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のことをいいます。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めるためには、まず関係者で目標やビジョンを共有することが大切で、学校運営協議会の協議や熟議等がその役割を果たします。「熟議」を経て「できる取組」から協働活動につなげていきます。



「熟議」ってなに？

「熟慮」と「議論」によって問題解決を目指す対話のことだよ。



第1回日吉津村熟議 (令和2年9月) 「めざす子どもの姿」というテーマで日吉津村の子どもたちがどんな子どもに育ってほしいかについて語り合いました。



保護者、学校関係ボランティア、地域の方、学校評議員、教職員等のみなさんが参加されました。

- 自分も他人も大切にできる
- あいさつや返事がきちんとと言える
- 自分の思いや考えを言うことができる
- 約束が守れる ○自信をもつ など多くの意見が出ました。

第2回日吉津村熟議(令和3年11月) 「私たち大人にできること」をテーマに行いました。

※主な意見

- 楽しいことをする ○大人がやってみせる
- 故郷を愛せるように、子どもたちと一緒に活動する
- 失敗から学び、やってきた過程に自信をもたせる
- やっていいこと、いけないことをしっかり教える
- いろいろな経験をさせる ○成功体験をつませる
- ほめる ○話をよく聞く ○小さながんばりを見つける ○地域のまつりへの参加
- 朝のあいさつの徹底 ○本をたくさん読む ○動物（自然）とのふれあえる機会をつくる
- 愛情をもって全ての事に関わる ○「ありがとう」を伝える ○体験活動（農業、料理など）
- 昔の遊びを伝える（一緒に遊ぶ） ○達成感を持たせる仕組みを考える



熟議に参加すると、普段思っていることを表現したり、立場が違う人の考えに触れたりすることができるよ。
参加したみなさんから「勉強になりました。」
「こんなに熟議が楽しいとは思っていませんでした。」
など多くの感想をいただきました。



地域みなさんにお世話になっています

子どもたちの学びや体験活動の充実につながっています



どんな活動してるの？

体験活動・学校支援活動

通年

子どもたちとあいさつ
すーと元気をもらあよ！



あいさつ運動 毎月1日

通年

子どもたちの顔を見て
毎日が楽しじえ。



子ども安全見守り隊

「昼読み」原則2，4週の木曜日
「朝読み」原則1，2，3週の金曜日



わしは子どもたちが
喜ぶような紙芝居を
選んじょーよ。



読み聞かせ

学年や季節を考えな
がら本を選んでもよ。

5月

いろいろなこと
おしえてもらって、なえ
うえができてたのしか
ったです。



さつまいも苗植え（1.2年生）

穴があいとーところにいも苗
を斜めに植えーだがん。

いいいもができーよ！



1ねんせいとろうじんクラブのかたといっしょ
になえうえができてたのしかったです。

6月

田んぼの土のかたさやおんどがちがう
ことをはじめて知りました。土がどろどろ
していてきもちよかったです。

稲も1本ずつが大事な命
だけん。愛情をこめて田植
えをしてほしいな。

この稲がいろいろ
な困難に打ち勝っ
てどげなやに育つ
か楽しみだな。



田植え体験（4年生）



いねを上手にまっすぐにうえる
ことをがんばりました。

大豆は体にとってもいい
食べ物だけん。豆腐やきな粉、
納豆ができーよ。



てつだってくださり
ありがとうございました。

ごんべえさんをおしたらおもしろかったです。

大豆の種まき（3年生）

9月



“ごんべえさん” てなに？

大豆の種まきをする機械の名前だよ！



チューリップはいつからひえぶそん
のたからになったのですか。



チューリップ生産者インタビュー（3年生）



昭和54年にチューリップマラソンを始めた
ら、花はきれいだし、イベントもたくさんあ
るので、楽しいということで、県外からもたく
さんの人が参加してごしなった。今でもチュ
ーリップマラソンは続いちゃうね。

こげにいっぱいの実がついたのは初めてだよ。一粒の種からこげに大きく育ちました。



この日をずっとたのしみにしていたので、だいずのことがよくわかってよかったです。



一年を通していろいろな活動があるんだね。



枝豆生産者インタビュー（3年生）

10月

みんなの元気な声を聞いて大豆もびっくりしちょうよ。3年生パワーはすごいなー。



たくさんとれてうれしかったです。

だいずになるのがたのしみです。



枝豆収穫（3年生）

わらから縄を作る。この縄からわらじや草履、みのや笠などをつくっちゃっただよ。わらは牛の餌にもなるのですてーところはなないよ。



稲刈り体験（4年生）



いねがせいちょうしていておどろいています。お米をつくってくださるかたのことをおもい、かんしゃのきもちをもってお米をたべようとおもいます。

11月

おいもがいっぱいとれてうれしかったです。

もう少し下の方を掘ったらとれーよ。



ろうじんクラブさんとみんなといっしょにおいもがほれてよかったです。

さつまいもほり（1.2年生）

きょうはたくさんのかたにきていただいてとてもうれしいです。いもクイズやいもつりなどの楽しいだしものがあります。



みんなが作った大きなおいもをつったよー。



さつまいもパーティー（1.2年生）

12月

みんなが一生懸命頑張る姿に感心したわー。ほんに楽しかったな！



だいずとごみをわけたり、だいずをふんでまめをだすのがむずかしかったです。

大豆落とし（3年生）

コミュニティ・スクールで期待される効果



学校



子どもたちにとっては

- ・学校だけでは実現できない豊かで多様な体験や学びが充実します。
- ・多くの人と関わることにより、夢と希望を持つことができます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。

教職員にとっては

- ・地域のみなさんの理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ・地域のみなさんの協力により、教育活動の充実と子どもと向き合う時間の確保につながります。



家庭

保護者にとっては

- ・保護者同士や地域のみなさんとのよりよい人間関係が構築できます。
- ・学校や地域に対する理解が深まります。
- ・地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります。



地域

地域のみなさんにとっては

- ・経験を生かすことで、子どもや地域に貢献しているという充実感につながります。
- ・学校を通して多くの人と交流することができます。
- ・学校と連携・協働して子どもたちを育むことにより、地域の活性化につながります。



日吉津村では、どんな準備をしてきたの？

令和元年度は、先進地視察。令和2年度は、学校運営協議会設置推進委員会を立ち上げて進めてきたんだよ。



コミュニティ・スクールで元気になるのは子どもたちだけではないだね。学校や家庭、地域にとってもいいことがたくさんあるんだね。



日吉津の未来を担う子どもたちのために、一緒に活動しませんか。地域みんなで学校を応援しましょう。



だれでも学校のボランティアに参加、協力できるの？

もちろんできるよ。ボランティアの募集をするので参加してね。



日吉津小学校運営協議会（日吉津村教育委員会事務局内）
〒689-3553 鳥取県西伯郡日吉津村大字日吉津 872-15
TEL 0859-27-5956 FAX 0859-27-0903